

No. 16

# ハンドボール

No. ⑯  
(16名用)

スロー・オフチーム 山口 勝

5

日本ハンドボール協会公式記録用紙

A	山口県	大分県	B
合計	23	15 12 13 13	25

A 金谷子

7m T

平井源尚

大会名 平成27年度 第70回国民体育大会ハンドボール競技  
平成27年 9月 30日(水) 場所 和歌山市立河南体育馆  
種別 少年 男 女 回戦 第 回戦 優 決 決 リーグ

合計 3 1 10 13 23

B	大分県	警 告	退 場	失 格	チームタイムアウト	
					前半	後半
役員A	平井 徳尚				24	08
役員B	富松 秋實					59
役員C	浅川 翔太				得点	
役員D					前半	後半
1	芳山 直樹					
2	橋口 博隆				-	T
3	上田 悠平					3
4	藤田 渉					
5	山本 晃大				正	-
6	利光 克仁				正	4
7	広沢 翼				正	1
8	安部 高雅					
9	本田 悠也				-	T

合計 22 12 13 25

A			前半		B		A			後半		B			
背番	結果	得点	時	間	得点	結果	背番	背番	結果	得点	時	間	得点	結果	背番
7	W	1	3	1	35	1	5			1	44	13	2		
7	W	1	4	2	34	2	5	3	11	2	11				
2	W	1	6	3	17	3	5	5	12	3	32				
7	W	1	7	31				5	13	6	18				
2	W	1	9	13				11	14	6	58				
2	W	1	9	54	4	5		5	15	7	52	⑦			
⑦		1	12	22	5	5		3	16	9	13				
7	2	1	12	23				10	17	10	13				
7	2	1	13	03	6	10				10	25	15	9		
7	2	1	13	40						11	31	16			
2	8	1	13	56	1	11				12	28	17	10		
2	8	1	13	34	8	05		5	18	11	75				
8		1	15	41	9	9				11	31	16	11		
7	3	1	19	18						12	51	8	11		
7	3	1	19	48	10	5				13	40	18	6		
7	3	1	20	31	11	10				10	19	14	36		
8	4	1	21	05						15	25	19	6		
3	5	1	22	06						16	34	20	9		
6	6	1	22	30	12	2		5	20	19	01				
6	6	1	23	36	W	9		3	21	19	36				
4	7	1	24	29							19	16	21	6	
3	8	1	24	09							19	52	22	5	
7	9	1	24	08	⑦						21	13	23	7	
7	9	1	25	40					7	22	21	33			
3	W	1	28	44					8	0	23	22	58	8	2
11	10	1	29	58						26	36	24	2		
10	—	1	12					①	28	28					
10	—	1	23							29	10	⑦			
10	—	1	23							29	59	25	6		

特記事項

### ① (主催者用)

## ハンドボール NO.15

第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体 ハンドボール競技会  
戦評報告書

競技日	平成27年 9月30日	試合番号	C-⑯
種別・回戦	少年男子 準決勝	会場	河南総合体育馆

やまとぎけん 山口県	おおいたけん 大分県		得点チェック欄	
23	10 前半	12	前半	<input type="checkbox"/>
	13 後半	13	後半	<input type="checkbox"/>
	第1延長 前半		第1延長	<input type="checkbox"/>
	第1延長 後半		第2延長	<input type="checkbox"/>
	第2延長 前半		7mTC	<input type="checkbox"/>
	第2延長 後半		合計点	<input type="checkbox"/>
	7mTC		記録主任確認	<input type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	中岸 速人
<p>山口のスローオフで試合が始まる。3分、大分5番山本のミドルシュートが決まり、大分が先制する。7分、山口7番中田のシュートが決まり一点目、そこから波に乗れるかと思われたが、ゴールキーパー1番芳山を中心とした大分の堅いディフェンスに阻まれ、思うように得点を上げられない。その間、大分は10番伊藤、5番山本らの活躍により着実に得点を重ねていく。流れを変えたい山口はオープンディフェンスにシフトチェンジ。これが見事にはまり、24分すぎから、山口6番藤川、4番中元らのシュートが決まり、5連続得点で大分を猛追する。12対10、大分の2点リードで前半を終了。後半は、大分2番橋口のゴールから始まるが、山口も前半の勢いをそのままに後半6分、5番西本のミドルシュートが決まり、同点となる。流れはいっきに山口に傾き、4連続得点で逆転する。大分も離されまいと、9番本田、6番利光らの得点で必死に食らいつき再逆転。残り8分、23対22で大分リードするが、ここで大分に痛いファールがあり、一人退場。ここで山口8番石丸が7mスローを確実に決め、山口が同点にする。すぐに大分も2番橋口のゴールで引き離しにかかる。大分1点リードで残り1分、山口も必死に反撃を試みるも、逆に大分6番利光にシュートを決められ、ここでタイムアップ。25対23で大分の勝利となつた。</p>		

送信担当記録委員

中本 富基

